

令和5年度(公財)教科書研究センター大学院生の教科書研究論文助成金 募集要項

当センターでは教科書等の質的向上と充実を図るため、我が国におけるこれらの改善に関する調査研究の推進と教科書研究の育成を目的とし、大学院生による研究論文作成に助成金を交付しています。

令和5年度の助成対象となる論文を以下のとおり募集します。

1. 助成対象となる論文

国内外の学校の初等教育課程及び中等教育課程で使用されている教科書、教師用指導書、デジタル教材（以下「教科書等」という。）について、下記のいずれかに該当する日本語または英語による論文を助成対象とします。論文は未発表のものに限ります。

- (1) 教科書等の内容、機能、使用方法、編集・作成過程、体様等に関する調査研究
 - (2) 教科書等と指導・学習方法や教育機器との関連に関する調査研究
 - (3) 教科書等に関する教員、児童・生徒、保護者等の意識に関する調査研究
 - (4) 教科書等の制度、政策、歴史、国際比較に関する調査研究
 - (5) その他教科書等の質的向上・充実に資する実践的調査研究又は学術的基礎研究
- なお、以下の点にご留意ください。

※論文はこれからの教科書の改善に資するものであること。

※特定の教科書発行者が発行する教科書の評価に結びつくものでないこと。

2. 応募資格

上記の論文を作成しようとする国内に所在する大学院の修士課程相当または博士課程相当の学生、または大学院生で組織するグループで、所属大学院の指導教員の推薦を受けた者。

※所属大学院の指導教員による推薦書（日本語 1,000 字以内、様式 2）が必要です。

※応募時に国内に居住している大学院の学生であれば、国籍等は問いません。

3. 論文の作成期間

交付決定から1年以内

4. 応募方法

申請書（様式 1）に研究課題、研究目的、研究計画・方法等を記載し、指導教員推薦書（様式 2）、在学証明書と合わせて【問合せ・各書類提出先】までご郵送ください。

※電子メール・FAX による応募は認められません。

※封筒の表に「助成金申請書」と朱書きしてください。

※応募は1人1件（または1グループで1件）とします。

※グループで応募する場合は代表者が申請することとします。申請書の「研究計画・方法」の欄にグループの構成と役割分担を記述し、共著であることを明確にしてください。

※申請書（様式 1）は英語によるものも受け付けます。

5. 応募締切り

応募締切り 令和5(2023)年7月31日(月)必着

6. 審査及び交付決定

当センターの調査研究企画委員会で審査のうえ理事会で助成対象者を決定し、令和5年10月末に申請者に結果を通知します。併せてセンターのホームページに審査結果を掲載する予定です。

7. 助成金額

1件につき10万円

※助成対象者決定後に助成金を交付します。(令和5年11月頃)

助成金の交付が決定したら交付請求書(様式3)をご提出ください。

※優秀な研究論文には副賞を贈呈するとともに、発表の機会を設けます。

※論文が提出されなかった場合には、助成金を返金していただきます。

※論文作成のために支出した経費の内訳、領収書等提出の必要はありません。

但し、パソコン等の汎用的な備品の購入には使わないでください。

※令和5年度の採択は10件程度です。

8. 助成対象者等の責任

(1) 論文完成時に提出するもの

1) 論文

助成対象者は、10,000~15,000字(英文6,000~9,000ワード)の論文及び1,000字(英文600ワード)以内の概要(文章、図、表、写真等を含む。)をまとめてください。

※論文、概要は当センターのホームページに示す論文執筆要項に従って作成してください。

※英文の題目・著者名・所属部局名をご記入ください。

※論文を修士論文または博士論文とする場合は、その旨を明記しておいてください。

2) 指導教員評価書(様式4)

応募の際に推薦書を提出した指導教員による論文についての評価書(日本語1,000字以内)を論文と合わせて提出してください。

評価書は非公開ですが、論文概要および論文を公表する際には指導教員名を掲載させていただきます。

(2) 提出方法

以下の方法で【問合せ・各書類提出先】へ提出してください。

1) 論文

① 印刷したもの(論文は綴じておくこと)を郵送

② Word形式のファイルを電子メールにて提出(Windowsにて作成したものに限りです。)

2) 指導教員評価書(様式4)

郵送もしくは電子メールによる提出

※電子メールによる提出ができない場合、CD-R等での提出も可とします。

(3) 提出期限

提出期限 令和6(2024)年10月31日(木)

※論文が完成したら(1)の提出物を随時提出してください。

(4) 他の著作物の引用について

論文において他の著作物を引用した場合には、引用であることを明らかにし、脚注や注記等に出典を明記してください。引用にあたらぬ場合には、論文作成者によって予め著作物使用に関する著作権者の許諾を得ておくこととし、問題が生じた場合は論文作成者がその責任を負うこととします。

(5) 二重投稿、倫理違反について

論文の二重投稿、倫理違反については充分ご注意ください。著作物の引用と同じく、問題が生じた場合は論文作成者がその責任を負うこととします。

9. その他

- (1) 論文の概要は当センターの機関紙「センター通信」に掲載し、その後論文集を作成します。
- (2) 論文の著作権は、論文作成者に帰属します。助成対象者が論文を提出したときは、当センターが営利を目的とせず、かつ学術及び教育の目的の範囲内で、論文(概要を含む)を論文集、広報誌、当センターのホームページ等に掲載して公表・利用することについて、あらかじめ許諾したものとします。
なお、当センターが刊行する論文集、機関誌等の編集著作権は、当センターに帰属します。助成対象者が提出論文を紀要、雑誌、ウェブ等に掲載し、公表・利用する場合には、当該論文は「公益財団法人教科書研究センター」の助成を受けたものであることを明記してください。
- (3) 申請時及び論文提出時に必要な書類(様式1~4)は、センターのホームページの「教科書研究論文助成」から様式をダウンロードして作成ください。https://textbook-rc.or.jp/grants_jp/
- (4) 申請時にご記入いただいた個人情報は、本助成論文に係る業務のみに利用致します。その他の目的には利用されません。
- (5) その他不明なことは事務局までお問合せください。

教科書研究センター
「教科書研究論文助成」



【問合せ・各書類提出先】

公益財団法人教科書研究センター事務局
〒135-0015 東京都江東区千石 1-9-28
電話 03-5606-4311 FAX03-5606-3044
URL: <https://textbook-rc.or.jp>
josei@textbook-rc.or.jp

(問合せへの対応は日本語のみ)

令和5年度募集開始から助成金交付までの流れ

令和5(2023)年

4月

募集開始

【申請書類】

- ①申請書(様式1)
- ②指導教員推薦書(様式2)
- ③在学証明書

7月

応募締切り(7月31日必着)

9月

審査(調査研究企画委員会)

10月

交付決定(理事会)

審査結果の通知(10月末)

11月

助成金交付

【提出書類】

- ①交付請求書(様式3)

令和6(2024)年

10月31日まで

論文等提出

【提出書類】

- ①論文(印刷物、電子データ)
- ②指導教員評価書(様式4)

令和7(2025)年

1月

論文の概要を公表(センター通信)

2月

論文集刊行(予定)